

記入例と記入要領 (ハガキタイプ申請書)

国民年金保険料免除・納付猶予申請書を記入するにあたり、こちらをお読みください。

記入例の赤字部分を参考に、日本語、英語アルファベット、または数字(A, B, C... 1, 2, 3...) であなたの情報を記入してください。申請書の記入が不完全である場合や必要情報が記入されていない場合は、申出書を返送し情報の記入をお願いする必要があります。その場合は、申請手続きの処理が遅れる場合がありますので留意してください。

あなたについて

フルネーム(名/姓)を記入してください。可能であれば、日本語カタカナの名前を記入してください。
あなたの電話番号を記入してください。(自宅の場合は1に、携帯電話の場合は2に○をつけ、番号を記入してください。)

あなたの配偶者について

配偶者がいる場合は いる に○をつけてください。いなければ いない に○をつけてください。
配偶者がいる場合、フルネーム(及び日本語カタカナ)を記入し、生年月日(西暦：年/月/日)も記入してください。もし国内で別居している場合は、配偶者の12桁のマイナンバーも記入してください。

あなたの世帯主について

あなたが世帯主の場合、いない に○をつけてください。
そうでなければ、いる に○をつけ、世帯主のフルネーム(及び日本語カタカナ)を記入してください。

翌年度の免除/納付猶予を希望する場合

原則として、毎年の保険料免除/納付猶予を受けるには、毎年7月に申請書を提出する必要があります。
ただし一定の条件を満たす場合は、毎年の申請書提出なしでも機構が審査、免除/納付猶予承認を行うことができます。

1. 本年度に全額免除/納付猶予が承認され、かつ、翌年度も引き続き該当する場合、申請書の提出なしでも機構が免除/納付猶予を承認します。
希望しない場合は、右欄の 希望しません に○をつけてください。
2. 本年度に納付猶予が承認され、かつ、翌年度は全額免除に該当する場合、翌年度は申請書の提出なしでも機構が全額免除を承認します。
希望しない場合は、右欄の 希望しません に○をつけてください。

注意事項：

機構での審査処理には、概ね2か月程度かかります。審査結果を待っている間に受け取ったお知らせ、納付書への対応は不要です。

詳細は、年金事務所または住所地の市区役所・町村役場に問い合わせてください。

国民年金保険料 免除・納付猶予申請書

下記のとおり免除・納付猶予を申請します。 46359

基礎年金番号 生年月日 申請期間

5:昭和 7:平成 年度

必要事項を記入してください。
該当するものを○で囲んでください。

住所 〒

申請者 (被保険者) フリガナ **ネンキン タロウ**
氏名 **年金 太郎**

電話番号 ①:自宅 ②:携帯 080 - XXXX - XXXX

受付年月日

配偶者 フリガナ **ネンキン ハナコ**
氏名 **年金 花子**

配偶者生年月日 5:昭和 7:平成 XX年XX月XX日

(配偶者が別世帯の場合) 配偶者の個人番号

①全額免除
②納付猶予
③4分の3免除
④半額免除
⑤4分の1免除

世帯主 フリガナ **ネンキン イチロウ**
氏名 **年金 一郎**

免除は右記の区分を上から順に審査します。
変更等を希望する場合は、お問い合わせ先の年金事務所へご連絡ください。

1. 「全額免除」または「納付猶予」が承認された場合は、翌年度以降も同じ免除区分での免除申請を希望します。
希望しない場合は右の を○で囲んでください。 希望しません

2. 1を希望した上で、納付猶予が承認された次の年度において全額免除の審査基準に該当する場合、その年度以降は全額免除を希望します。
希望しない場合は右の を○で囲んでください。 希望しません

特記事項

この申請に必要な本人、配偶者および世帯主に関する所得情報等の確認を市区町村(前住所地等を含む)および日本年金機構に委託します。
配偶者および世帯主に関する記入漏れ、記入誤りがないことを申し立てます。
(所得に関する情報については、関係法令に基づき、申告義務がある場合には、正しく申告する必要があります。)

S3年 年 月 日 日本年金機構理事長あて

申請書記入後、同封の個人情報保護シールを貼って投函してください。

国民年金保険料 免除・納付猶予申請書

下記のとおり免除・納付猶予を申請します。 46359

基礎年金番号 生年月日 申請期間

5:昭和 7:平成 年度

必要事項を記入してください。
該当するものを○で囲んでください。

住所 〒

申請者 (被保険者) フリガナ **ジョン スミス**
氏名 **JOHN SMITH**

電話番号 ①:自宅 ②:携帯 080 - XXXX - XXXX

受付年月日

配偶者 フリガナ **ジェーン スミス**
氏名 **JANE SMITH**

配偶者生年月日 5:昭和 7:平成 1980年10月1日

(配偶者が別世帯の場合) 配偶者の個人番号

①全額免除
②納付猶予
③4分の3免除
④半額免除
⑤4分の1免除

世帯主 フリガナ **ジェームス スミス**
氏名 **JAMES SMITH**

免除は右記の区分を上から順に審査します。
変更等を希望する場合は、お問い合わせ先の年金事務所へご連絡ください。

1. 「全額免除」または「納付猶予」が承認された場合は、翌年度以降も同じ免除区分での免除申請を希望します。
希望しない場合は右の を○で囲んでください。 希望しません

2. 1を希望した上で、納付猶予が承認された次の年度において全額免除の審査基準に該当する場合、その年度以降は全額免除を希望します。
希望しない場合は右の を○で囲んでください。 希望しません

特記事項

この申請に必要な本人、配偶者および世帯主に関する所得情報等の確認を市区町村(前住所地等を含む)および日本年金機構に委託します。
配偶者および世帯主に関する記入漏れ、記入誤りがないことを申し立てます。
(所得に関する情報については、関係法令に基づき、申告義務がある場合には、正しく申告する必要があります。)

S3年 年 月 日 日本年金機構理事長あて

郵便ポストへ投函

